大学連携研究設備ネットワーク オンライン予約・課金システム

システムを使う前に

Version: 5.0.0

システムを使う前に



1 はじめに			
1	.1 大学道	重携研究設備ネットワーク	2
	1.1.1	大学連携研究設備ネットワークとは	
	1.1.2	大学連携研究設備ネットワークの紹介 HP と予約課金システムのログイン方法	3
1	.2 本シス	尽テムについて	4
	1.2.1	大学連携研究設備ネットワーク オンライン予約・課金システムとは	4
	1.2.2	権限	2
	1.2.3	ユーザー・設備の所属	
	1.2.4	システム利用の流れ	e
	1.2.5	相互利用予約と依頼測定予約	8
	1.2.6	料金設定	
	1.2.7	画面の操作方法	14
	- 1500	. A I. 11 II-	

1 はじめに

1.1 大学連携研究設備ネットワーク

1.1.1大学連携研究設備ネットワークとは

大学連携研究設備ネットワークは、全国の 72 国立大学法人と自然科学研究機構分子科学研究所 (以下「参画大学等」といいます) が連携する事業で、参画大学等が所有する研究設備の相互利用 と共同利用を推進して、将来の新たな共同研究を促すことを目的としています。

このような体制を整備することで、日本における研究基盤をより強固なものにし、研究の新たな展開を支えていきます。

地域は以下の区分に分けられます。それぞれの地域には「拠点」となる大学が置かれています。 拠点大学は地域内の精算などを統括します。(拠点大学は図中★印の都道府県に所属)

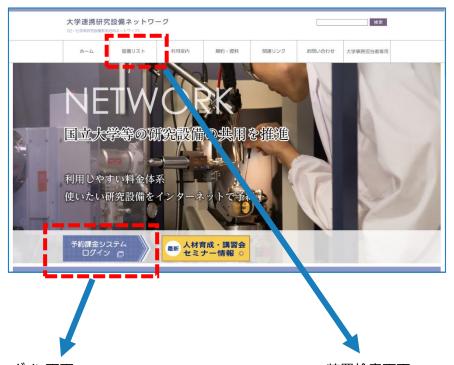


※ 東京都は東関東地域、西関東・甲斐地域の2つにまたがります。

1.1.2大学連携研究設備ネットワークの紹介 HP と予約課金システムのログイン方法

装置の予約・課金を行う際は、大学連携研究設備ネットワークの紹介 HP (https://chemeqnet.ims.ac.jp/) の「設備リスト」をクリックすると利用可能な全国の登録装置検索が可能 (https://eqnet.jp/top#/public/equipment) で、「予約課金システムログイン」をクリックすると、予約課金システムの HP (https://eqnet.jp/) に移行します。





□グイン画面

(https://eqnet.jp/)



装置検索画面

(https://egnet.jp/top#/public/equipment)



1.2 本システムについて

1.2.1大学連携研究設備ネットワーク オンライン予約・課金システムとは

大学連携研究設備ネットワーク オンライン予約・課金システムは、全国の大学から 登録された設備を、インターネット上で簡単に検索し、予約するためのシステムです。

1.2.2 権限

本システムにおいて、ユーザーがもつことのできる権限は以下の 6 つです。 複数の権限を持つこともできます。

全 全体管理者 : システム全体を管理する。全体の〆処理などを行う。

地域管理者:地域全体を管理者する。地域内外の請求処理を担当する。

機と機関管理者という、研究機関、企業、高等専門学校等の代表者。

設備管理者:設備の管理責任者。設備の料金設定や予約の承認などを行う。

設備ごとに1名。

副設備管理者: 設備の副管理責任者。基本的には設備管理者と同じ権限。

本マニュアルでは設備管理者との違いがある場合のみ記載する。

会計責任者 : 研究室の責任者や会社部署の代表者。配下のユーザーを設定・管理する。

副会計責任者 :研究室や会社部署の副責任者。基本的には会計責任者と同じ権限。

本マニュアルでは会計責任者との違いがある場合のみ記載する。

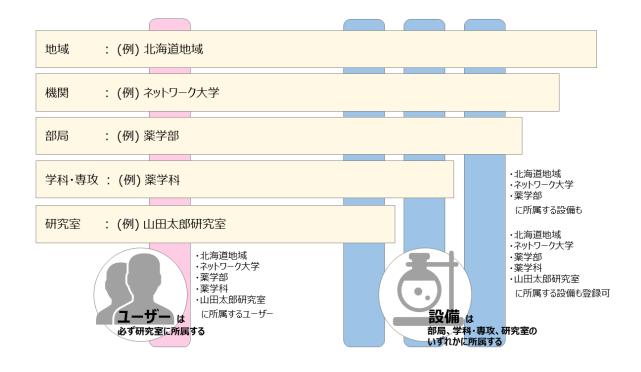
利 利用者 : 一般的なユーザー。設備を予約できるのはこの権限。

※ 詳細マニュアル内では、関連する操作の説明については見出しに上記色分けした権限頭文字のマークで 示してあります。

1.2.3ユーザー・設備の所属

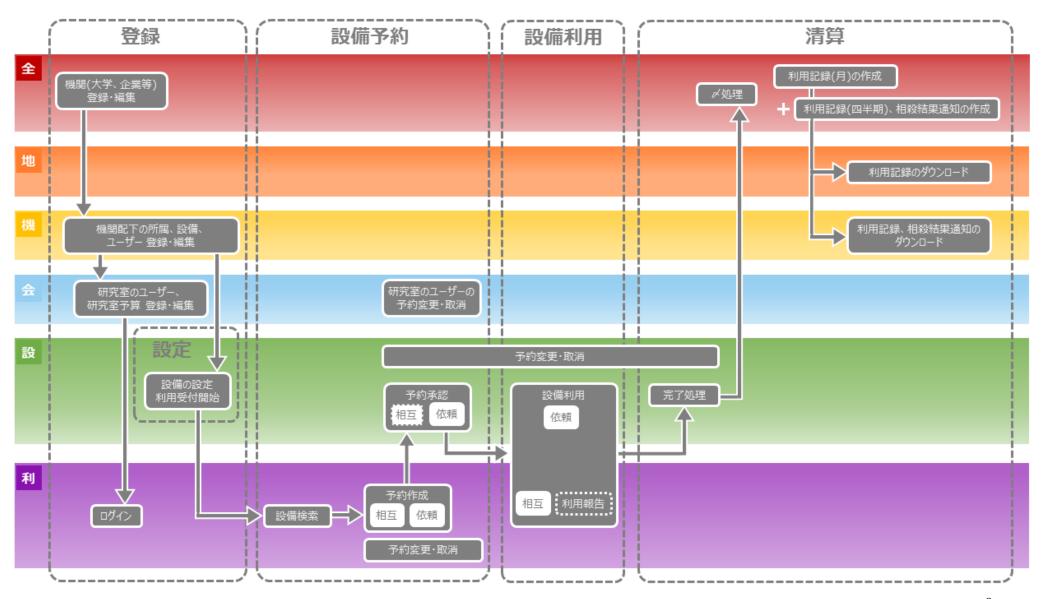
ユーザー、設備の所属は以下の階層構造になっています。

ユーザーは必ず研究室に所属しますが、設備は部局、学科・専攻、研究室のいずれかに所属します。 どこの所属のユーザーがどこの所属の設備を使用するかによって、料金が変わることがあります。



1.2.4システム利用の流れ

各権限のユーザーは、登録から清算までの中で以下の役割をもちます。



管理者がユーザーを登録する場合の操作は3 Step で行います。

Step1: システムの「ユーザー」メニューの[新規]ボタンから必要事項を入力して登録します。

Step2: システムにデータが登録されますと、入力したメールアドレス宛にシステムからメールが送信されます。

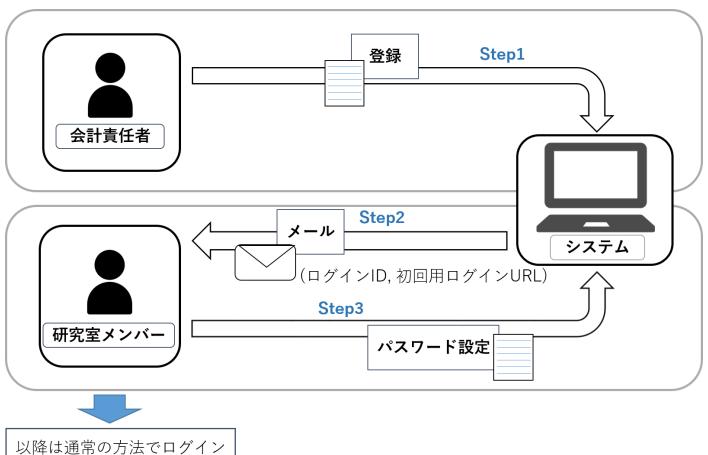
メールにはログイン ID と初回ログイン用の URL が記載されています。 Step3:

記載された URL にアクセスして、パスワードの設定を行ってください。

以降は通常のログイン画面からログインできます。

下図は会計責任者が研究室メンバーを登録した場合のフローです。

全体管理者、機関管理者の場合も同様です。



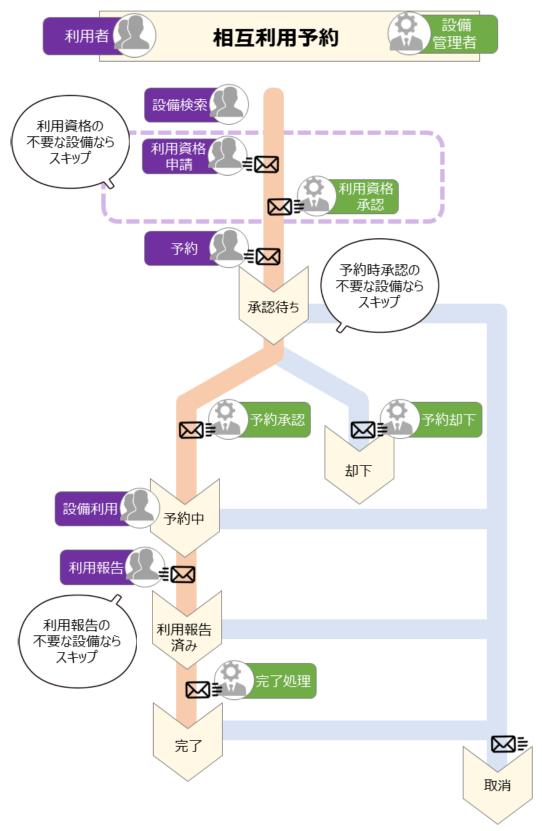
機関が未登録の場合、システムへの登録申請が必要です。

申請方法は https://chem-eqnet.ims.ac.jp/howto/index.html をご確認ください

1.2.5相互利用予約と依頼測定予約

利用者の作成した予約のステータスは、利用者・設備管理者のそれぞれの操作によって変化します。

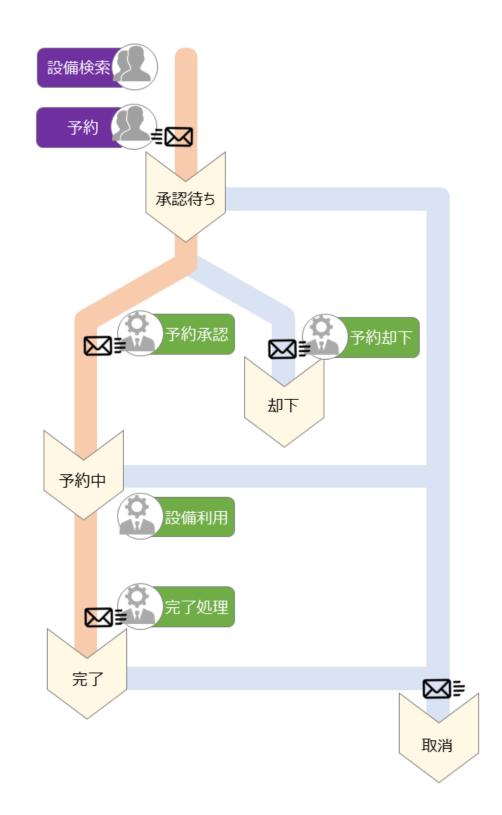
予約には、利用者自らが測定を行う相互利用予約と、利用者の依頼により設備管理者が測定を行う 依頼測定予約の2種類があります。それぞれの流れは以下の通りです。





依頼測定予約





1.2.6料金設定

料金は以下の流れで設定します。

1. 課金タイトル 2. マシンタイム 3. キャンセル料

本項ではこの流れに沿って、設備の設定を行う場合の操作を順に説明します。

1) 課金タイトル

1) 課金タイトル 2) マシンタイム 3) キャンセル料

◆設定したい場合

設備管理者でログイン → [マスタ] → [設備] → [課金タイトル]ボタンクリック

◆設定を見たい場合

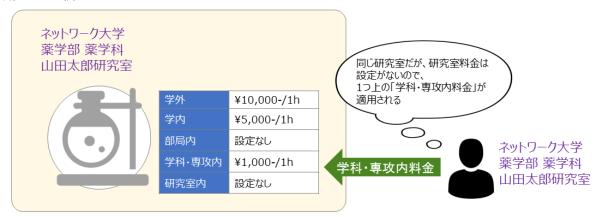
利用者でログイン → [予約] → [設備を検索] → 設備名のリンク → 利用料金 - 相互/依頼

課金タイトルとは、料金設定のことです。(例):平日料金、夜間料金課金タイトルには統一料金と区分料金の2種類があります。

統一料金	利用者の所属に関わらず、一定料金
区分料金	利用者の所属ごとに料金を設定可能

区分料金の場合、利用者の所属によって最大一致する区分を自動で適用します。

適用ルールの例:



設定画面で「デフォルト」に設定した課金タイトルは、マシンタイムにひもづく課金タイトルがない場合に適用されます。

マシンタイムについては 2) マシンタイムを参照。

料金の課金単位は以下の種類があります。

時間	時間ごとに一定の料金がかかる	
	● 5/10/15/20/30分	
	● 1時間	
	● 1日	
	● 24 時間	
	(例) 30 分ごとに ¥1,000- などの「30 分」の部分	
時間以外	任意に設定した単位ごとに一定の料金がかかる	
	(例) <u>サンプルごとに ¥1,000-</u> などの「サンプル」の部分	

さらに上記の単位とは別に、一定期間以上使用した場合の最大料金の設定ができます。

2) マシンタイム

1) 課金タイトル

2) マシンタイム

3) キャンセル料

◆設定したい場合

設備管理者でログイン → [マスタ] → [設備] → [マシンタイム]ボタンクリック

◆設定を見たい場合

利用者でログイン → [予約] → [設備を検索] → 設備名のリンク → [相互利用]ボタン → マシンタイム

マシンタイムとは、設備を利用可能な枠の単位のことです。

マシンタイムには以下の2種類があります。

時間の単位ごとに予約可能にする	
	● 5/10/15/20/30分
	● 1時間
	(例) マシンタイムが 30分 の場合「9:00~9:30」の予約が可能
	ただし、「9:20~9:50」の予約は不可
時間以外 指定した時間を1つの枠とする	
	● 固定枠
	(例) 9:00~12:00の固定枠 の場合 9:00~12:00の間の一部しか使用しない
	場合でも「9:00~12:00」の予約が入る

マシンタイムごとに、1) 課金タイトルで作成した課金タイトルを設定することができます。 設定がない場合は、1) 課金タイトルでデフォルトに指定した課金タイトルが適用されます。

3) キャンセル料

1) 課金タイトル

2) マシンタイム

3) キャンセル料

◆設定したい場合

設備管理者でログイン → [マスタ] → [設備] → [設定]ボタンクリック

◆設定を見たい場合

利用者でログイン → [予約] → [設備を検索] → 設備名のリンク → 相互利用設定 の キャンセル料

設備ごとに、相互利用予約をキャンセルした場合にかかる料金を設定することができます。 依頼測定予約はキャンセル料設定はできません。

相互利用予約	○ キャンセル料設定可能
依頼測定予約	× キャンセル料設定不可

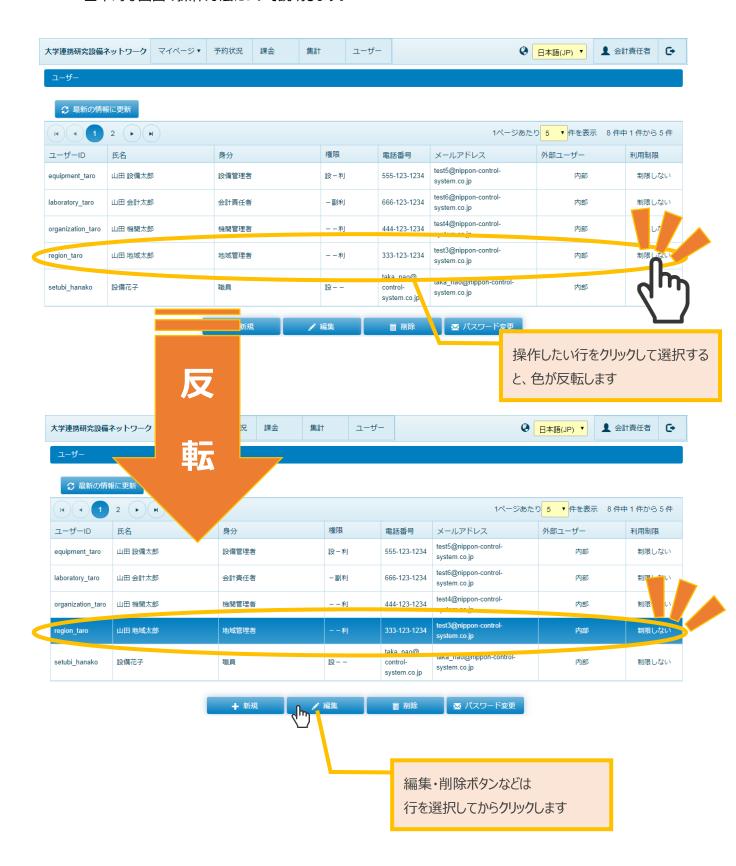
キャンセル料には以下の3種類があります。

なし	いつキャンセルしてもキャンセル料はかからない
あり(固定)	予約の開始から指定期間前になると、予約時の料金に関わらず固定額のキャンセル料が発
	生する。
	● 0~24 時間
	● 2~7日
	(例) 予約開始の3日前から、¥1,000- のキャンセル料がかかる の場合
あり(率)	予約の開始から指定期間前になると、予約時の料金に応じてキャンセル料が発生する。
	● 0~24 時間
	● 2~7日
	(例) 予約開始の3日前から、利用料金の10%のキャンセル料がかかるの場合
	「3日」「10%」の部分を設定

なお、設備管理者がキャンセルした場合は、キャンセル料はかかりません。

1.2.7画面の操作方法

基本的な画面の操作方法について説明します。





1.3 お問い合わせ先

自然科学研究機構分子科学研究所

〒444-8585

愛知県岡崎市明大寺町字西郷中 38 番地 大学連携研究設備ネットワーク事務局

電話番号 : 0564-55-7423、7457

Email : eqnet-inq@ims.ac.jp